



株式会社テラ・ラボ

● 航空宇宙、空間情報通信業

知識
製造業
宣言

大規模災害発災時にいち早く長距離無人航空機
(固定翼機)で立ち向かいます

特 徴

- ▶ 南海トラフ地震を想定した大規模災害時における官民連携の推進
- ▶ 垂直離発着型長距離無人航空機(固定翼機)による情報収集
- ▶ 広範囲、高速、高頻度の災害時情報収集支援システムの構築

解決したい課題、実現したい未来

株式会社テラ・ラボは、南海トラフ地震に備え、ドローンや衛星データを活用した早期被害把握と情報共有の仕組みを構築。迅速な救助・支援を可能にし、被害の最小化と安全な未来の実現を目指します。

注力したい領域

- ☐ エネルギー・環境・資源
- ☐ 健康・医療・生活
- ☐ 食料・農林水産
- ☒ 海洋・宇宙
- ☒ 情報通信
- ☒ モビリティ
- ☐ インフラ・住宅

製品・サービス、強み

株式会社テラ・ラボの「テラドルフィン」は、長時間・広範囲の飛行が可能な国産の固定翼型ドローンです。災害発生時の迅速な被災状況の把握やインフラ点検、広域監視などに活用され、高精度なデータ取得を実現します。自社開発による高い技術力と運用実績を強みに、通信インフラが寸断された環境下でも安定した飛行と情報収集が可能。自治体や企業との連携を通じ、安全・安心な社会の実現を支えています。



大規模災害における長距離無人航空機（固定翼機）による情報収集支援システム

コミュニケーター
からひとこと



長谷川 和宏

サンダーバードのような民間企業主体での災害対策システム構築を目指す会社です。防災文脈の連携に加え、平時における固定翼ドローンや地域消防等とのネットワークを活用したビジネス開発など防災以外の新規事業アイデアも積極的に推進していますので、ぜひ議論してみてください。

■ 会社概要

代表者 松浦 孝英

創業/設立 2014年3月24日

資本金 7億110万5,852円

事業内容 株式会社テラ・ラボは、災害対策やインフラ点検向けにドローン・衛星を活用した空のデータサービスを提供します

従業員数 6名

所在地 愛知県春日井市不二が丘3-28

WEB <https://terra-labo.jp/>

その他 2020年9月 JapanDrone2020 ニュービジネス部門最優秀賞 / 2021年9月 第9回ディーブテックグランプリ 企業賞受賞 / 2022年3月 リアルテック・ベンチャー・オブ・ザ・イヤー グロース部門 受賞 / 2022年3月 「新しい東北」復興・創生の星の顕彰受賞 / 2024年1月 PLATEAU STARTUP Pitch 第2弾 審査員特別賞受賞



代表取締役 松浦 孝英